

うちがたに
内ヶ谷ダム建設事業の検証に係る検討

報告書 補足資料

平成 24 年 4 月
岐 阜 県

－ 目 次 －

1 内ヶ谷ダム流域及び河川の概要..... 1

2 内ヶ谷ダムの概要 3

3 内ヶ谷ダムの事業等の点検の結果 4

4 目的別の対策案の立案の考え方とそれぞれの対策案の概要..... 5

5 検討の場の開催状況、意見聴取の実施状況、それぞれの概要 9

1 内ヶ谷ダム流域及び河川の概要

(1) 流域の概要

木曾川水系長良川は、岐阜県郡上市高鷲町の大日岳に源を発し山間部を南下、亀尾島川等を合流し、美濃市の北で板取川を合流、中濃盆地に至る。さらに関市内を南下し、三重県桑名市で、揖斐川に合流して伊勢湾に注ぐ幹川流路延長 166km、流域面積 1,985km² の一級河川である。



I：吉田橋付近（郡上市）



II：美濃橋付近（美濃市）



III：千足大橋付近（関市）



IV：千鳥橋付近（岐阜市）

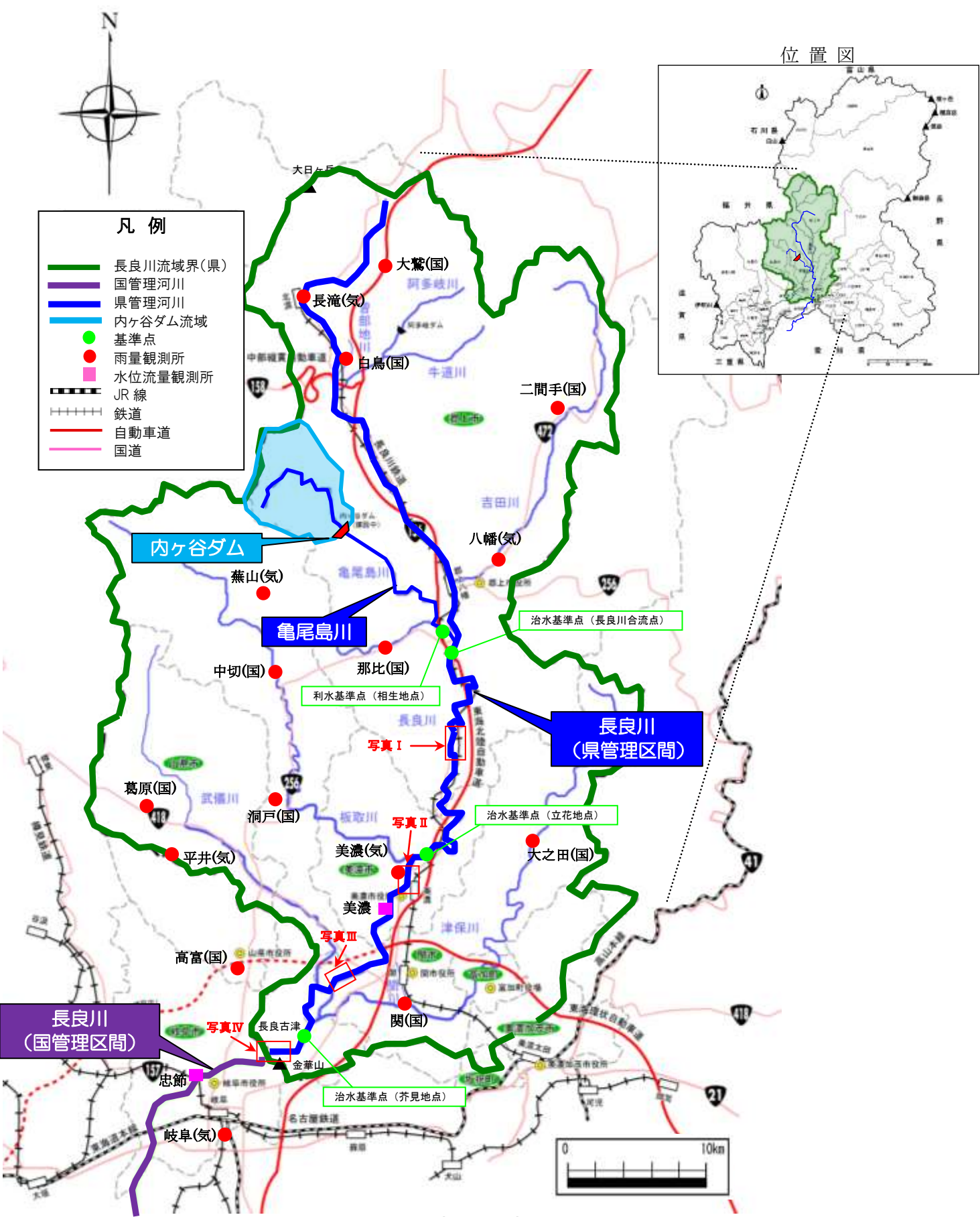


図 1.1 長良川中上流位置図

(2) 過去の主な洪水

木曽三川は昔から「あばれ川」として有名であり、長良川流域も過去に多くの災害を経験している。近年の主要な洪水被害としては、昭和 51 年 9 月洪水や平成 11 年 9 月洪水、平成 16 年 10 月洪水などがある。

表 1.1 近年の主要な洪水による被害（長良川中上流【県管理区間】の被害）

洪水年月日	洪水原因	24時間流域 平均雨量(最大)	芥見基準地点 ピーク流量	浸水家屋				被害額		
				全壊流出	半壊	床上	床下	土木	一般	合計
昭和51年9月7日 ～9月13日	台風17号と豪雨	276.0mm	6,551m3/s	9戸	1戸	281戸	665戸	約43億円	約13億円	約56億円
平成11年9月14日 ～9月16日	台風16号	283.5mm	6,415m3/s	5戸	3戸	154戸	487戸	約61億円	約28億円	約89億円
平成16年10月19日 ～10月22日	台風23号	229.3mm	8,100m3/s	48戸	82戸	558戸	469戸	約25億円	約122億円	約147億円

※ピーク流量は、降雨からの再現計算による推定
※浸水家屋及び被害額は水害統計による

(3) 現行の治水計画

①長良川圏域河川整備計画（河川整備計画の目標）【岐阜県】（平成 1 8 年 9 月策定）

【計画対象期間】

計画策定年度から概ね 30 年間

【河川整備計画の目標】

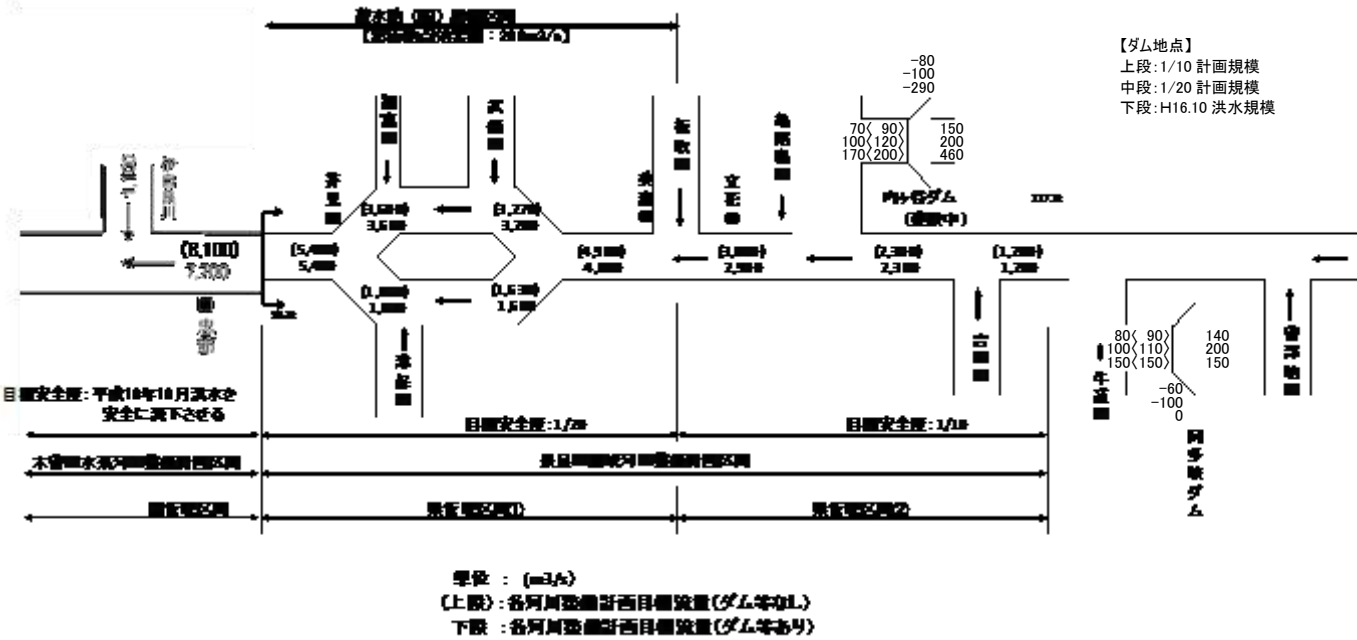


図 1.2 流量配分図（国管理区間・県管理区間）

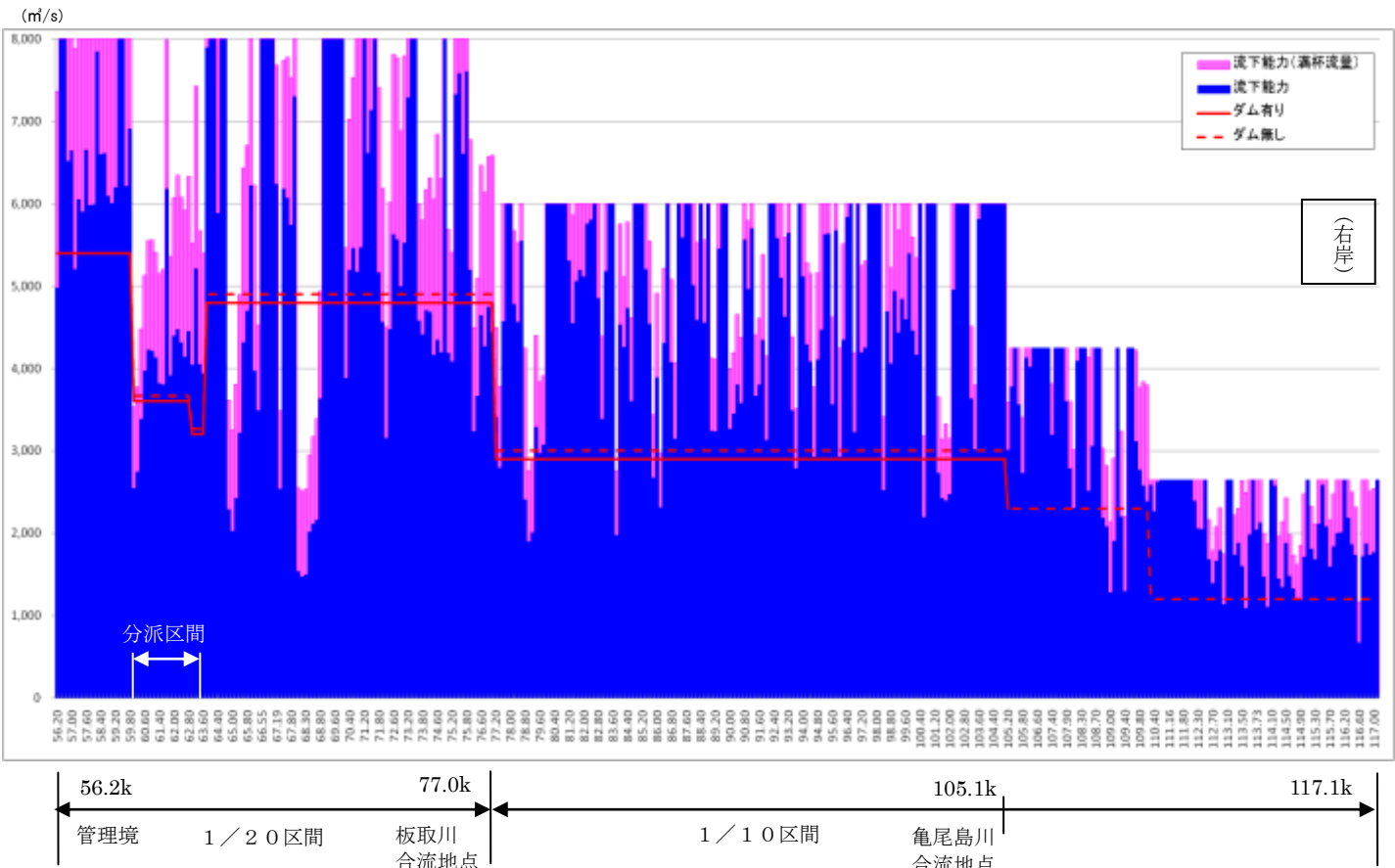


図 1.3 長良川（県管理区間）流下能力図

※分派区間は本川の流下能力

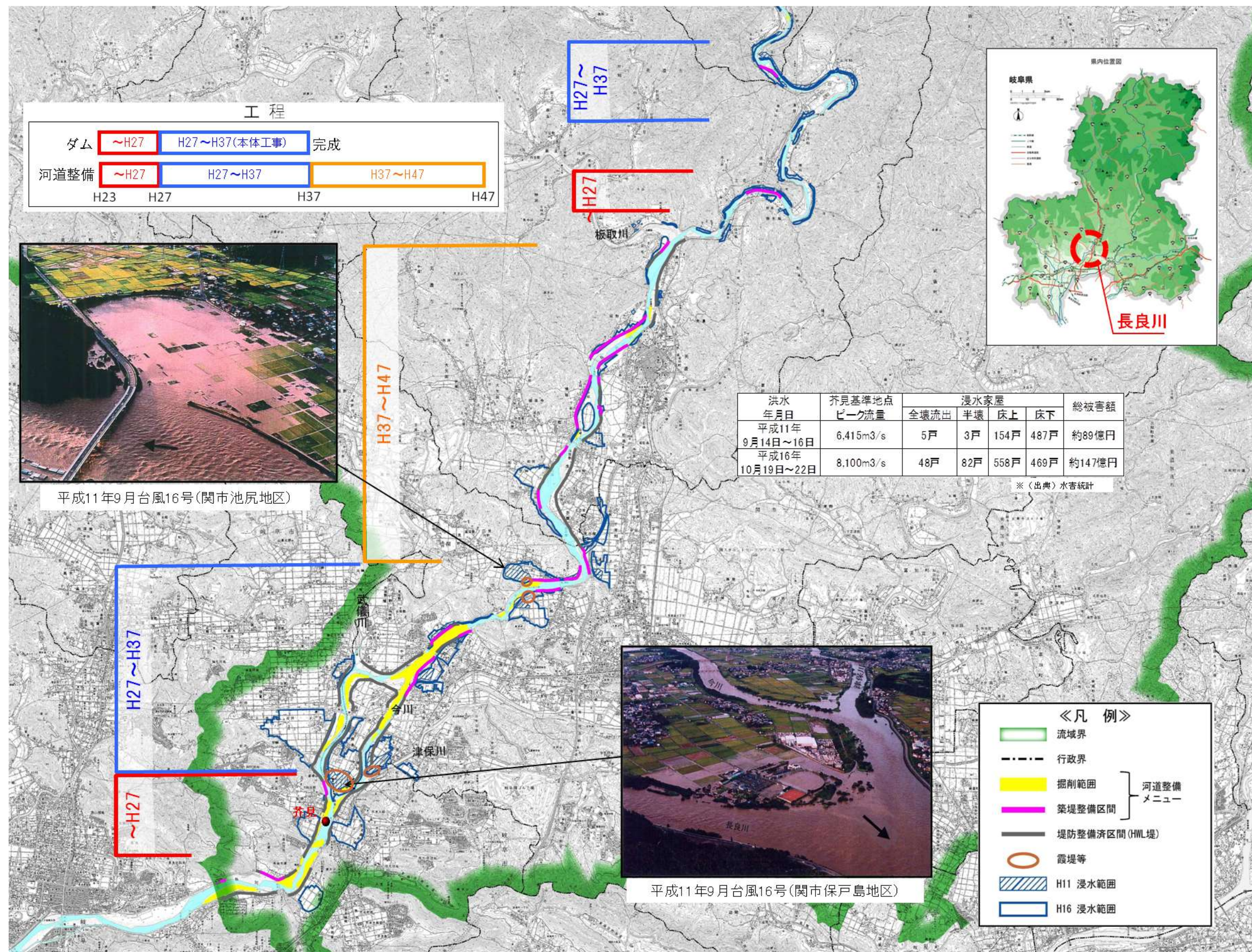


図 1.4 長良川圏域河川整備計画の概略工程

2 内ヶ谷ダムの概要

(1) 内ヶ谷ダムの目的

現在の進捗状況

平成 22 年度末までの進捗状況

- ・進捗率は、約 53％（総事業費 340 億円に対して）

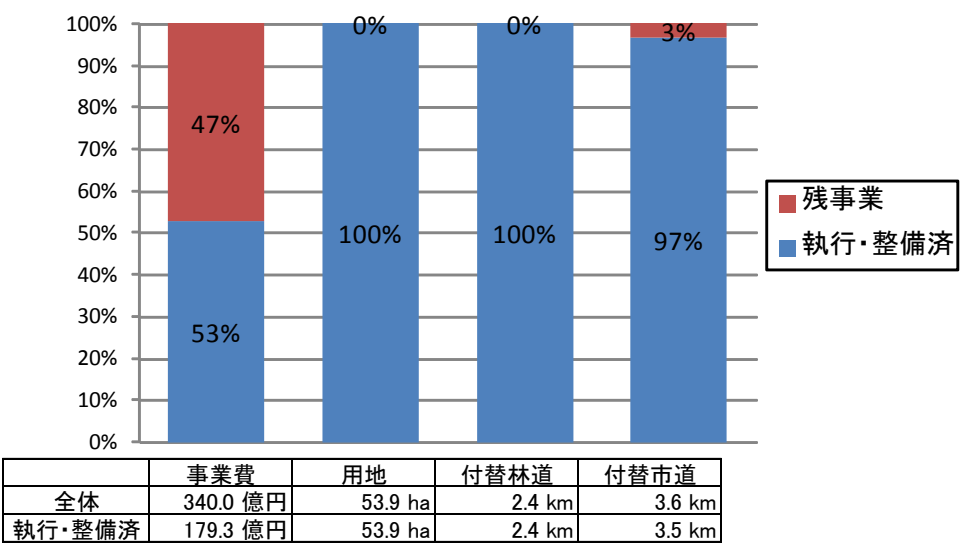


図 2.1 事業進捗状況

3 内ヶ谷ダムの事業等の点検の結果

(1) 事業費及び工期

点検の結果、平成 37 年度の完成が見込まれる。

表 3.1 内ヶ谷ダム工事工程表

工種		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
付替道路																
工事用道路																
ダム本体	転流工															
	基礎掘削															
	コンクリート打設															
	取水放流設備															
管理設備																
試験湛水																
補償関係																
測量・設計																

(2) 計画雨量

計画雨量は、明治 20 年から平成 16 年までの流域平均雨量をもとに確率評価を行い、治水基準点（芥見）では 291mm/2 日（1/20 確率）、治水基準点（立花）では 258mm/2 日（1/10 年確率）としている。
点検では、治水基準点（芥見）の 1/20 確率雨量は 284.5～306.8mm/2 日、治水基準点（立花）の 1/10 確率雨量は 252.8～264.4mm/2 日であり、各計画雨量は、この範囲内となるため妥当であると判断した。

表 3.2 確率雨量算定結果（2 日雨量）（単位：mm/2 日）

		計画雨量		確率分布形
		1/20確率2日雨量	1/10確率2日雨量	
現計画雨量		291	258	
点検結果	確率雨量最大値	306.8	264.4	平方根指数最大値分布
	確率雨量最小値	284.5	252.8	ガンベル分布

4 目的別の対策案の立案の考え方とそれぞれの対策案の概要

(1) 治水対策案
①治水対策案の立案

【方策の抽出】
各方策については、長良川中流域の板取川合流点の上下流区間に区分し、それぞれに適用可能な案を選定した。

【対策案の立案】
抽出した8つの方策を組み合わせ、ダムの代替となり得る効果を発揮できるかをポイントに、ダムを含めた下記の5案を治水対策案として立案した。

河川を中心とした12方策に関するとりまとめ	方策の適用可能性		抽出案
	下流	上流	
(1) ダム	○	○	◎
(2) ダムの有効活用(ダム再開発・再編、操作ルール見直し等)			
(3) 遊水地(調節池)等	○		◎
(4) 放水路(捷水路)			
(5) 河道掘削	○	○	◎
(6) 引堤	△	△	◎
(7) 堤防嵩上げ	○	○	◎
(8) 河道内樹木の伐採	△	△	◎
(9) 決壊しづらい堤防	△	△	
(10) 決壊しづらい堤防	△	△	◎
(11) 高規格堤防	△		
(12) 排水機場	○		
流域を中心とした14方策に関するとりまとめ	方策の適用可能性		抽出案
	下流	上流	
(1) 雨水貯留施設	○	△	
(2) 雨水浸透施設	△	△	
(3) 遊水機能を有する土地の保全	△	△	
(4) 部分的に低い堤防の存置			
(5) 霞堤の存置	○		
(6) 輪中堤			
(7) 二線堤			
(8) 樹林帯等			
(9) 宅地嵩上げ、ピロティ建築	△	△	
(10) 土地利用規制	△	△	
(11) 水田等の保全	○	○	◎
(12) 森林の保全	△	△	
(13) 洪水の予測、情報の提供等	△	△	
(14) 水害保険等	△	△	

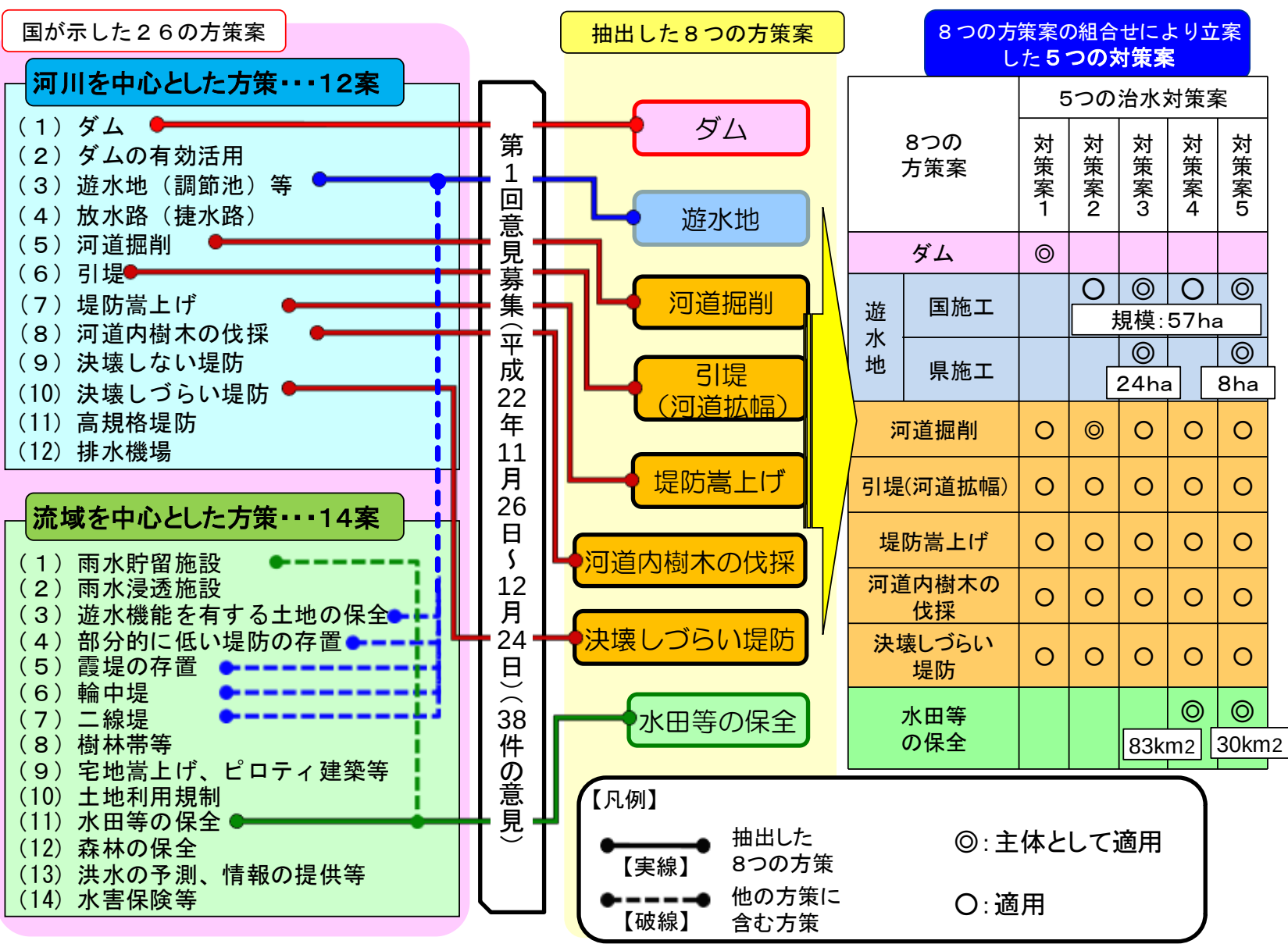


図 4.1 治水対策案の立案

②-1 立案した治水対策案の概要

ケース	概要図		完成までに要する費用																																																																					
治水対策案1 (ダム＋河道改修案)		【概要】ダムにより板取川合流より上流では、洪水流量を100m³/s低減し亀尾島川合流後地点における計画洪水流量を2,900m³/sとする。板取川合流より下流では、ダムによる100m³/sの洪水流量低減効果により美濃地点における計画洪水流量を4,800m³/sとし河道掘削により流下能力を確保する。 ○河道改修	・ダム残事業費 104.0億円 (159.54億円※×0.652) ・河道改修 266.2億円 ※専用施設費用（選択取水施設 6.04 億円）を除いた共同ダム残事業費																																																																					
合計 約370.2億円																																																																								
治水対策案2 (河道改修主体案)		【概要】板取川合流前後において、内ヶ谷ダムが無い場合に不足する100m³/sの流下能力を追加の河道掘削により確保する。 ○河道改修	・河道改修 278.2億円 ・遊水地（国） 206.1億円 <table><tr><th colspan="3">【河道改修】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>土工</td><td>盛土 106千m3 掘削 2,720千m3</td><td>134.4</td></tr><tr><td>護岸工</td><td>護岸 237千m2</td><td>55.6</td></tr><tr><td>橋梁</td><td>1式</td><td>3.7</td></tr><tr><td>樋門</td><td>17箇所</td><td>6.3</td></tr><tr><td>堰</td><td>2箇所</td><td>28.8</td></tr><tr><td>伐採</td><td>404千m2</td><td>3.0</td></tr><tr><td>用地</td><td>17.8ha</td><td>20.8</td></tr><tr><td>補償</td><td>80戸</td><td>25.5</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>278.2</td></tr></table> <table><tr><th colspan="3">【遊水地(国)】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>土工</td><td>築堤 305千m3 護岸 36千m2</td><td>10.6</td></tr><tr><td>越流施設</td><td>1式</td><td>4.0</td></tr><tr><td>排水施設</td><td>1式</td><td>3.9</td></tr><tr><td>付属施設</td><td>1式</td><td>36.4</td></tr><tr><td>用地</td><td>56.9ha</td><td>107.7</td></tr><tr><td>補償</td><td>40戸</td><td>15.7</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>206.1</td></tr></table>	【河道改修】（単位:億円）			項目	数量	金額	土工	盛土 106千m3 掘削 2,720千m3	134.4	護岸工	護岸 237千m2	55.6	橋梁	1式	3.7	樋門	17箇所	6.3	堰	2箇所	28.8	伐採	404千m2	3.0	用地	17.8ha	20.8	補償	80戸	25.5	合計		278.2	【遊水地(国)】（単位:億円）			項目	数量	金額	土工	築堤 305千m3 護岸 36千m2	10.6	越流施設	1式	4.0	排水施設	1式	3.9	付属施設	1式	36.4	用地	56.9ha	107.7	補償	40戸	15.7	合計		206.1									
【河道改修】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
土工	盛土 106千m3 掘削 2,720千m3	134.4																																																																						
護岸工	護岸 237千m2	55.6																																																																						
橋梁	1式	3.7																																																																						
樋門	17箇所	6.3																																																																						
堰	2箇所	28.8																																																																						
伐採	404千m2	3.0																																																																						
用地	17.8ha	20.8																																																																						
補償	80戸	25.5																																																																						
合計		278.2																																																																						
【遊水地(国)】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
土工	築堤 305千m3 護岸 36千m2	10.6																																																																						
越流施設	1式	4.0																																																																						
排水施設	1式	3.9																																																																						
付属施設	1式	36.4																																																																						
用地	56.9ha	107.7																																																																						
補償	40戸	15.7																																																																						
合計		206.1																																																																						
合計 約484.3億円																																																																								
治水対策案3 (遊水地主体案)		【概要】板取川合流前後において、内ヶ谷ダムが無い場合に不足する100m³/sの流下能力を追加の河道掘削及び遊水地整備により確保する。 ○河道改修 ○遊水地（県）24ha	・河道改修 273.8億円 ・遊水地（国） 206.1億円 ・遊水地（県） 109.1億円 <table><tr><th colspan="3">【河道改修】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>土工</td><td>盛土 106千m3 掘削 2,655千m3</td><td>131.1</td></tr><tr><td>護岸工</td><td>護岸 236千m2</td><td>55.3</td></tr><tr><td>橋梁</td><td>1式</td><td>3.0</td></tr><tr><td>樋門</td><td>17箇所</td><td>6.3</td></tr><tr><td>堰</td><td>2箇所</td><td>28.8</td></tr><tr><td>伐採</td><td>387千m2</td><td>2.9</td></tr><tr><td>用地</td><td>17.8ha</td><td>20.8</td></tr><tr><td>補償</td><td>80戸</td><td>25.5</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>273.8</td></tr></table> <table><tr><th colspan="3">【遊水地(県)】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>土工</td><td>盛土 270千m3 掘削 922千m3</td><td>56.5</td></tr><tr><td>護岸工</td><td>護岸 88千m2</td><td>12.2</td></tr><tr><td>越流施設</td><td>1式</td><td>1.4</td></tr><tr><td>排水施設</td><td>1式</td><td>1.0</td></tr><tr><td>付属施設</td><td>1式</td><td>1.0</td></tr><tr><td>用地</td><td>27.4ha</td><td>36.9</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>109.1</td></tr></table>	【河道改修】（単位:億円）			項目	数量	金額	土工	盛土 106千m3 掘削 2,655千m3	131.1	護岸工	護岸 236千m2	55.3	橋梁	1式	3.0	樋門	17箇所	6.3	堰	2箇所	28.8	伐採	387千m2	2.9	用地	17.8ha	20.8	補償	80戸	25.5	合計		273.8	【遊水地(県)】（単位:億円）			項目	数量	金額	土工	盛土 270千m3 掘削 922千m3	56.5	護岸工	護岸 88千m2	12.2	越流施設	1式	1.4	排水施設	1式	1.0	付属施設	1式	1.0	用地	27.4ha	36.9	合計		109.1									
【河道改修】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
土工	盛土 106千m3 掘削 2,655千m3	131.1																																																																						
護岸工	護岸 236千m2	55.3																																																																						
橋梁	1式	3.0																																																																						
樋門	17箇所	6.3																																																																						
堰	2箇所	28.8																																																																						
伐採	387千m2	2.9																																																																						
用地	17.8ha	20.8																																																																						
補償	80戸	25.5																																																																						
合計		273.8																																																																						
【遊水地(県)】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
土工	盛土 270千m3 掘削 922千m3	56.5																																																																						
護岸工	護岸 88千m2	12.2																																																																						
越流施設	1式	1.4																																																																						
排水施設	1式	1.0																																																																						
付属施設	1式	1.0																																																																						
用地	27.4ha	36.9																																																																						
合計		109.1																																																																						
合計 約589.0億円																																																																								
治水対策案4 (水田貯留主体案)		【概要】水田貯留により板取川合流より上流では、洪水流量を100m³/s低減し亀尾島川合流後地点における計画洪水流量2,900m³/sとし、板取川合流より下流では、洪水流量100m³/sの低減により、4,800m³/sの流下能力を確保する。 ○河道改修 ○水田貯留 約83km² 嵩上げ15cm（全流域）	・河道改修 266.2億円 ・遊水地（国） 206.1億円 ・水田嵩上げ 526.0億円 <table><tr><th colspan="3">【河道改修】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>土工</td><td>盛土 106千m3 掘削 2,546千m3</td><td>125.7</td></tr><tr><td>護岸工</td><td>護岸 231千m2</td><td>54.0</td></tr><tr><td>橋梁</td><td>1式</td><td>2.3</td></tr><tr><td>樋門</td><td>17箇所</td><td>6.3</td></tr><tr><td>堰</td><td>2箇所</td><td>28.8</td></tr><tr><td>伐採</td><td>367千m2</td><td>2.7</td></tr><tr><td>用地</td><td>17.8ha</td><td>20.8</td></tr><tr><td>補償</td><td>80戸</td><td>25.5</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>266.2</td></tr></table> <table><tr><th colspan="3">【水田嵩上げ】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>畦嵩上げ</td><td>5,977千m</td><td>526.0</td></tr></table>	【河道改修】（単位:億円）			項目	数量	金額	土工	盛土 106千m3 掘削 2,546千m3	125.7	護岸工	護岸 231千m2	54.0	橋梁	1式	2.3	樋門	17箇所	6.3	堰	2箇所	28.8	伐採	367千m2	2.7	用地	17.8ha	20.8	補償	80戸	25.5	合計		266.2	【水田嵩上げ】（単位:億円）			項目	数量	金額	畦嵩上げ	5,977千m	526.0																											
【河道改修】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
土工	盛土 106千m3 掘削 2,546千m3	125.7																																																																						
護岸工	護岸 231千m2	54.0																																																																						
橋梁	1式	2.3																																																																						
樋門	17箇所	6.3																																																																						
堰	2箇所	28.8																																																																						
伐採	367千m2	2.7																																																																						
用地	17.8ha	20.8																																																																						
補償	80戸	25.5																																																																						
合計		266.2																																																																						
【水田嵩上げ】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
畦嵩上げ	5,977千m	526.0																																																																						
合計 約998.3億円																																																																								
治水対策案5 (複合案)		【概要】板取川合流より上流では、水田貯留により洪水流量を100m³/s低減し計画洪水流量2,900m³/sとし、板取川合流より下流では、遊水地を加えて洪水流量を100m³/s低減し美濃地点における計画洪水流量4,800m³/sとするとともに河道改修により流下能力を確保する。 ○河道改修 ○遊水地（県）8ha	・河道改修 273.6億円 ・遊水地（国） 206.1億円 ・遊水地（県） 34.9億円 ・水田嵩上げ 210.4億円 <table><tr><th colspan="3">【河道改修】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>土工</td><td>盛土 106千m3 掘削 2,652千m3</td><td>131.0</td></tr><tr><td>護岸工</td><td>護岸 236千m2</td><td>55.3</td></tr><tr><td>橋梁</td><td>1式</td><td>3.0</td></tr><tr><td>樋門</td><td>17箇所</td><td>6.3</td></tr><tr><td>堰</td><td>2箇所</td><td>28.8</td></tr><tr><td>伐採</td><td>387千m2</td><td>2.9</td></tr><tr><td>用地</td><td>17.8ha</td><td>20.8</td></tr><tr><td>補償</td><td>80戸</td><td>25.5</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>273.6</td></tr></table> <table><tr><th colspan="3">【遊水地(県)】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>土工</td><td>盛土 126千m3 掘削 236千m3</td><td>16.6</td></tr><tr><td>護岸工</td><td>護岸 37千m2</td><td>5.2</td></tr><tr><td>越流施設</td><td>1式</td><td>0.7</td></tr><tr><td>排水施設</td><td>1式</td><td>0.5</td></tr><tr><td>付属施設</td><td>1式</td><td>0.5</td></tr><tr><td>用地</td><td>8.5ha</td><td>11.5</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>34.9</td></tr></table> <table><tr><th colspan="3">【水田嵩上げ】（単位:億円）</th></tr><tr><th>項目</th><th>数量</th><th>金額</th></tr><tr><td>畦嵩上げ</td><td>2,391千m</td><td>210.4</td></tr></table>	【河道改修】（単位:億円）			項目	数量	金額	土工	盛土 106千m3 掘削 2,652千m3	131.0	護岸工	護岸 236千m2	55.3	橋梁	1式	3.0	樋門	17箇所	6.3	堰	2箇所	28.8	伐採	387千m2	2.9	用地	17.8ha	20.8	補償	80戸	25.5	合計		273.6	【遊水地(県)】（単位:億円）			項目	数量	金額	土工	盛土 126千m3 掘削 236千m3	16.6	護岸工	護岸 37千m2	5.2	越流施設	1式	0.7	排水施設	1式	0.5	付属施設	1式	0.5	用地	8.5ha	11.5	合計		34.9	【水田嵩上げ】（単位:億円）			項目	数量	金額	畦嵩上げ	2,391千m	210.4
【河道改修】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
土工	盛土 106千m3 掘削 2,652千m3	131.0																																																																						
護岸工	護岸 236千m2	55.3																																																																						
橋梁	1式	3.0																																																																						
樋門	17箇所	6.3																																																																						
堰	2箇所	28.8																																																																						
伐採	387千m2	2.9																																																																						
用地	17.8ha	20.8																																																																						
補償	80戸	25.5																																																																						
合計		273.6																																																																						
【遊水地(県)】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
土工	盛土 126千m3 掘削 236千m3	16.6																																																																						
護岸工	護岸 37千m2	5.2																																																																						
越流施設	1式	0.7																																																																						
排水施設	1式	0.5																																																																						
付属施設	1式	0.5																																																																						
用地	8.5ha	11.5																																																																						
合計		34.9																																																																						
【水田嵩上げ】（単位:億円）																																																																								
項目	数量	金額																																																																						
畦嵩上げ	2,391千m	210.4																																																																						
合計 約725.0億円																																																																								

②-2 立案した治水対策案の概要

治水対策案 1 (ダム＋河道改修案) 【計画概要平面図】 【貯水池容量配分図】 <table><tr><th>項目</th><th>容量</th></tr><tr><td>洪水調節容量</td><td>6,500,000m³</td></tr><tr><td>常時貯水容量</td><td>8,100,000m³</td></tr><tr><td>洪水の正常な降下時の維持容量</td><td>600,000m³</td></tr><tr><td>常時貯水</td><td>EL. 542.0m</td></tr><tr><td>常時貯水</td><td>EL. 485.5m</td></tr></table> 【イメージ図】 ○河道改修	項目	容量	洪水調節容量	6,500,000m³	常時貯水容量	8,100,000m³	洪水の正常な降下時の維持容量	600,000m³	常時貯水	EL. 542.0m	常時貯水	EL. 485.5m	治水対策案 2 (河道改修主体案) 【計画概要平面図】 【イメージ図】 ○河道改修	治水対策案 3 (遊水地主体案) 【計画概要平面図】 【イメージ図】 ○河道改修
項目	容量													
洪水調節容量	6,500,000m³													
常時貯水容量	8,100,000m³													
洪水の正常な降下時の維持容量	600,000m³													
常時貯水	EL. 542.0m													
常時貯水	EL. 485.5m													
治水対策案 4 (水田貯留主体案) 【計画概要平面図】 【イメージ図】 ○河道改修	治水対策案 5 (複合案) 【計画概要平面図】 【イメージ図】 ○河道改修													

(2) 流水の正常な機能の維持対策案
①流水の正常な機能の維持対策案の立案

【方策の抽出】
亀尾島川流域にとって適用可能な2つの案を選定した。

【対策案の立案】
ダム の代替となり得る効果を発揮できるかをポイントに、ダムを含めた2つの流水の正常な機能の維持対策案として立案した。

	抽出案
(1) ダム	◎
(2) 河道外貯留施設（貯水池）	◎
(3) ダム再開発（かさ上げ・掘削）	
(4) 他用途ダム容量の買い上げ	
(5) 水系間導水	
(6) 地下水取水	
(7) ため池（取水後の貯留施設を含む。）	
(8) 海水淡水化	
(9) 水源林の保全	
(10) ダム使用権等の振替	
(11) 既得水利の合理化・転用	
(12) 渇水調整の強化	
(13) 節水対策	
(14) 雨水・中水利用	

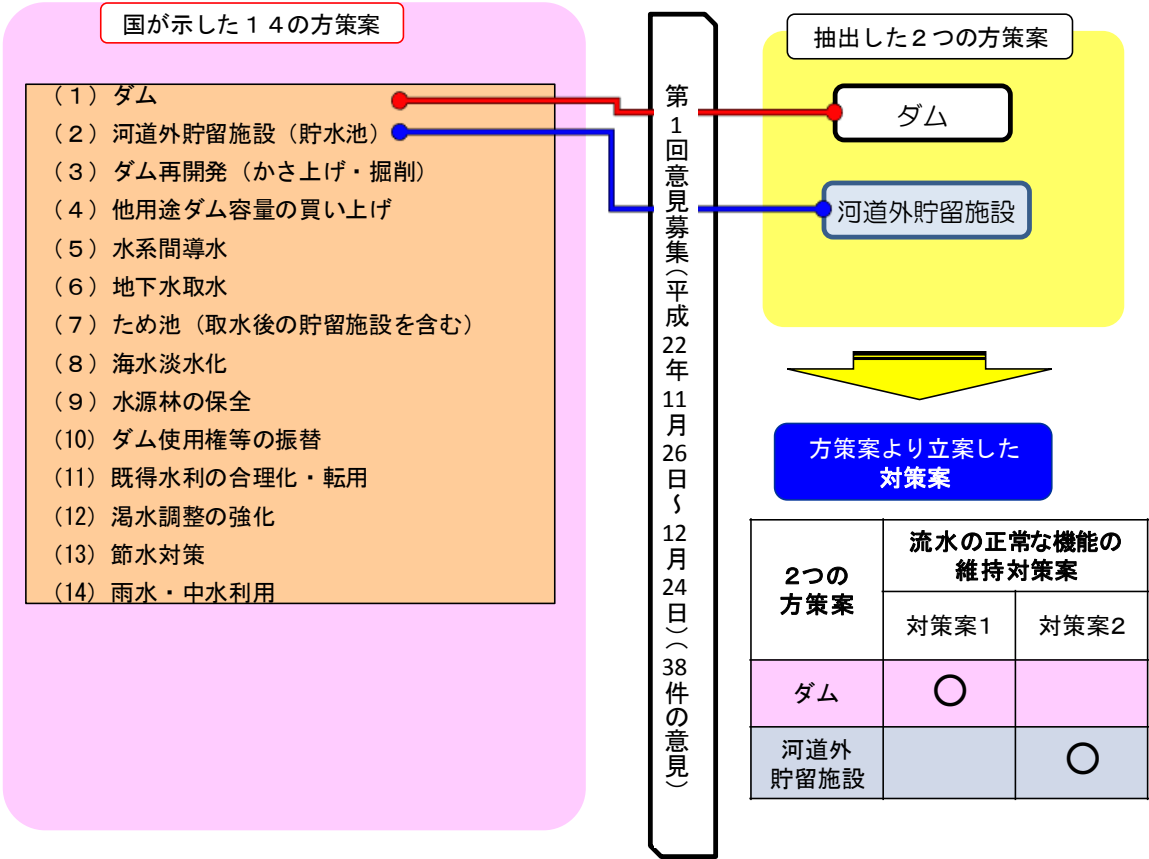


図 4.2 流水の正常な機能の維持対策案の立案

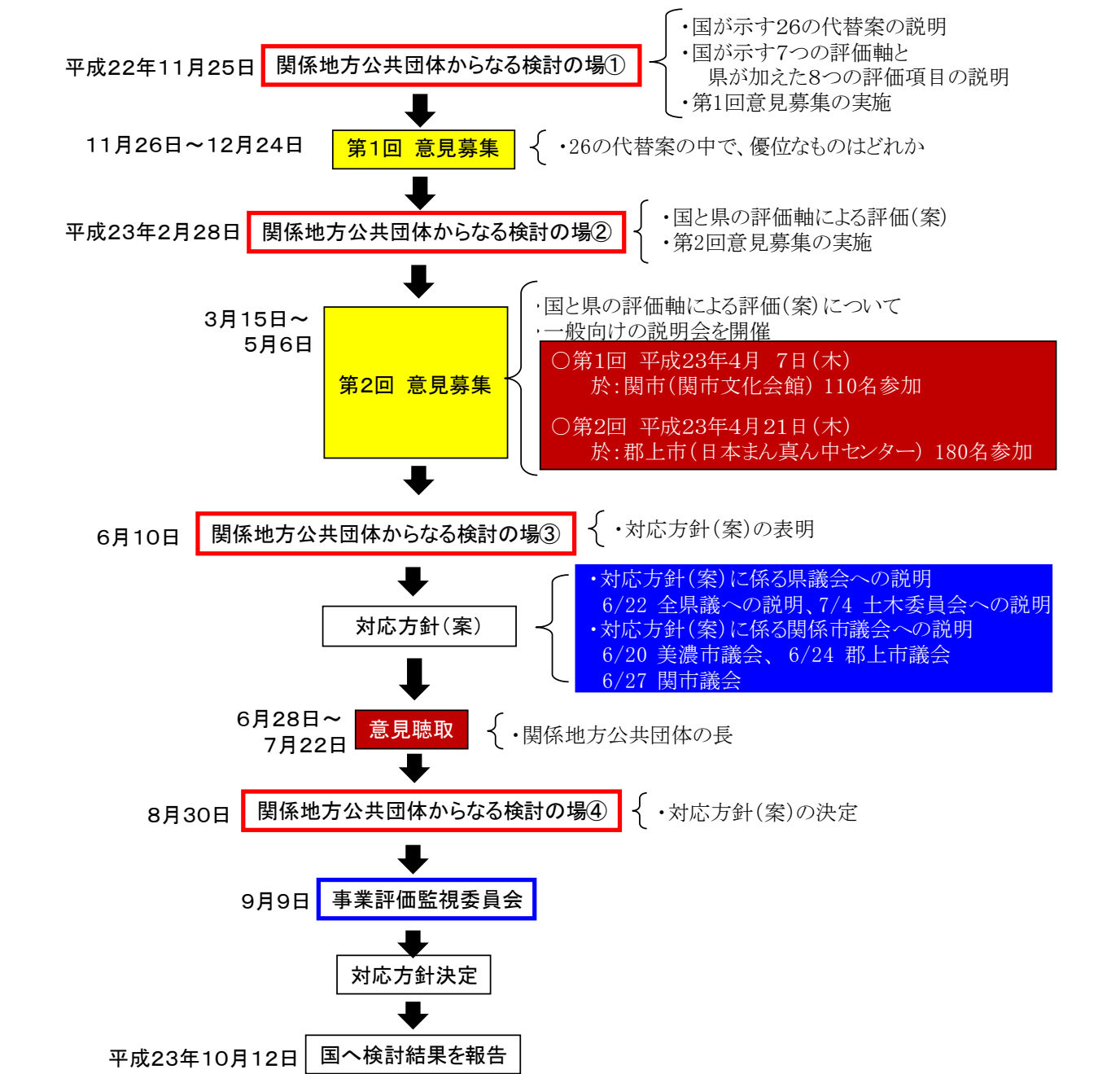
②立案した代替案の概要

ケース	内ヶ谷ダム案	河道外貯留案
概要	・内ヶ谷ダムの建設により、600,000 m ³ の流水の正常な機能の維持のための容量を確保する。	・内ヶ谷ダム建設予定地脇の斜面部の掘削により、延長約 1.5 kmの貯留施設をつくり、600,000 m ³ の容量を確保する。
概要図		
完成までに要する費用	・ダム建設残事業費 約 61.6 億円 (159.54 億円※ × 0.348 + 6.04 億円) ※専用施設費用（選択取水施設 6.04 億円）を除いた共同ダム残事業費	・貯留施設建設費 約 134.0 億円
	約 61.6 億円	約 134.0 億円

5 検討の場の開催状況、意見聴取の実施状況、それぞれの概要

内ヶ谷ダム建設事業の検証にあたっては、平成 22 年 11 月 25 日に、関係市の代表者と有識者をメンバーとする「内ヶ谷ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」を設置し、計 4 回の検討の場を開催した。また、県民及び流域住民から意見聴取として、2 回の意見募集を行うとともに、2 回目の意見募集期間中には、関市、郡上市において住民説明会を行った。

検討の場の開催状況、意見聴取の実施状況等については、以下のとおりである。



(1) 意見募集(パブリックコメント)

「ダム検証要領細目」第3の1の(2)の規定に基づき、意見募集(パブリックコメント)を2回にわたり実施した。また、第2回意見募集期間中に住民説明会を開催し、流域住民の意見を聞いた。

①意見募集概要

	第1回	第2回
主な意見	・内ヶ谷ダムは、工事や用地の進捗状況を考えたとき、早期に実現可能な案である。 ・長良川流域に対し、内ヶ谷ダムの集水面積が小さいので、洪水調節効果が十分に発揮できないのではないかと。 ・地球温暖化に伴い降雨量が増大しており、遊水地等の河川施設での対応がリスク分散の観点から有効。 ・河道掘削を行うときは、場所や規模をよく考え、長良川の上風景が残るようにしなくてはならない。 ・引堤や堤防の嵩上げ等は、事業費も膨大で用地買収に時間がかかり、長良川沿川の多くでは非現実的。 ・水田を嵩上げし、水門をつけるアイデアは良いが、夜中に雨が降ったとき、水門の開閉を行えというのか。 ・岐阜県は、有数の森林県であり、森林の保水能力を上げ、急激な増水や崩壊、倒木による氾濫を無くす対策が最重要。 ・長良川中流域では、河道外貯留施設、水源林の確保、既得水理の合理化・転用、雨水・中水利用の組合せが有効である。	・広範囲にわたって治水効果を発現できる内ヶ谷ダムの継続実施を切にお願いする。 ・想定外ということがないようにしてもらいたい。 ・ダムは、用地買収済であるため、ダム完成が最善の策ではないかと。 ・ダムは、堆砂により、100年以上の持続性はない。 ・遊水地の土地は、買収費用ではなく、借地、補償費を計上するべき。 ・遊水地は、地元の同意が得られない可能性が高い。 ・遊水地がつくられた場合、重要産業は誘致できない。 ・想定外の洪水を考えると、遊水地の拡大・整備および水害被害補償制度の確立は必要である。 ・ダムにより、川本来の姿を変えることで、川への愛着がなくなり、地域と川とのつながりが薄くなる。 ・ダムから水を放流したときに、濁った水が流れ、水生生物へ悪影響を及ぼす。 ・ダムが最も環境に対する影響が大きい。 ・ダム湖と残った山の混合林化による新たな美しい環境に期待する。